

講義コード	11C0285300	授業形態	講義	事前登録の有無	あり	担当教員		開講期	
科目名	地域環境学A／特殊講義<地域環境学A>					元木 靖		第1期	
履修前条件						備考			
授業の目的	人びとが経済活動を行い、生きる場としての「地域」について概説します。最初に地域の概念について説明し、そのうえで地域の変化、地域の特徴と諸要素との関係、地域環境を調査する際の技法について紹介し、最後に地域の役割について、討論を含めながら考えます。								
到達目標	①「開発」、「環境」、「地域」に関する基礎知識が習得できる。 ②地域を観察するための多様な技法について知ることが出来る。 ③地域環境を科学的に理解することの意義について認識が深まる。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	この科目では、60時間以上の授業外学修を行うこと。各自の出身地、あるいは関心を持つ地域について、普段から情報収集に努め、講義で取り上げる話題や問題に対して、積極的に意見を述べるように準備しておくこと。								
授業計画	【第1回】はじめに 【第2回】「地域」という用語の原義と変容 【第3回】「地域」の個性発見とその科学的理解 【第4回】地域と開発と環境との相互関係 【第5回】地域を特徴づける諸要素（概説） 【第6回】（1）景観：自然－人間関係を大観する 【第7回】（2）位置：広域における関係位置を考える 【第8回】（3）地名：歴史を考える 【第9回】（4）比較：地域差を考える 【第10回】（5）変化：将来を考える 【第11回】個人・社会と地域とのかかわりについて《討論1》 【第12回】グローバル化がすすむ中で薄れる地域の理解 【第13回】地域の役割－その不変性と可変性について－ 【第14回】「桃源郷」の思想と現代の地域創成の考え方の違い 【第15回】まとめ								
成績評価の方法	テストまたはレポート（80％）と授業への取り組み姿勢（20％）による。								
フィードバックの内容									
教科書	毎回プリントを配布する。								
指定図書	『地域の創成と文明の開化』宮川泰夫（大明堂）2002年、『関東I・II－地図で読む百年－』寺阪・平岡・元木編（古今書院）2003年、『日本の地域変貌』平岡昭利編（海青社）2008年								
参考書	適宜紹介する。								
教員からのお知らせ	地域環境学Bを合わせて聴講することが望ましい。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									